

平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月13日

上場会社名 夢みつけ隊株式会社
 コード番号 2673 URL <http://www.steilar.com/company/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 佐々木 ベジ
 問合せ先責任者 (役職名) 係長(経理・財務担当) (氏名) 秦 剛浩
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-5369-7831

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	451	△6.5	2	△86.4	△5	—	△10	—
27年3月期第1四半期	483	△15.8	14	△56.4	17	△37.9	14	△31.8

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 △4百万円 (—%) 27年3月期第1四半期 △109百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	△1.00	—
27年3月期第1四半期	1.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	3,498	1,615	46.1	159.28
27年3月期	3,545	1,620	45.6	159.75

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 1,611百万円 27年3月期 1,616百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	1,810	△5.9	80	△9.6	120	11.5	105	△82.8	10.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	10,458,000 株	27年3月期	10,458,000 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	341,300 株	27年3月期	341,300 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	10,116,700 株	27年3月期1Q	10,116,700 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	1
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済に不透明な状況はあるものの、設備投資や消費など内需の回復により、景気は緩やかに回復すると見込まれております。

このような経済状況のもとで、当社グループ（当社及び連結子会社）は、活動をしてまいりました。

なお、セグメントの業績は次のとおりであります。

① 通販小売事業

主力となります通信小売事業においては、新規顧客の獲得を目的とした新聞媒体への出稿を継続しております。また、獲得した新規顧客へのフォロー業務について、当社の商品開発・カタログ編集制作の責任者レベルで対応する取り組みを進めております。この取り組みにより、アフターサービスの品質向上、潜在需要の探求、カタログ内容の改善等が効果的に行えるものと考えております。

既存顧客に向けた活動では、顧客層全体の稼働率向上を目的として、顧客層区分とカタログ送付パターンとのマッチングについて見直しを行っております。これにより、従来よりも各顧客の需要により適合したカタログの送付が実現し、顧客全体のリピート率が向上するものと考えております。

商品開発では、販売の核となる商品や競合他社との差別化を目的とした独自性のある「ウオンツ」商品の開発に全社を挙げて注力する一方で、「コストダウンチーム」を中心に、商品原価率を引き下げる取り組みを進めております。自社サイト「夢隊WEB」においては、PCサイト、スマートフォン・タブレット向けサイトが稼働し、従来の紙媒体の顧客層とは異なる顧客層の獲得に繋がっております。

かかる活動を行ってまいりましたが、オンライン環境の変化で同業他社が増加したことに伴う競争の激化により売上が減少しました。また、新規顧客の獲得を目的とした新規媒体への出稿費の投下、配送費等のコストの増加により、利益が大幅に減少する結果となりました。

以上の結果、通販小売事業の売上高は420百万円（前年同四半期比7.2%減）となり、セグメント利益は15百万円（前年同四半期比54.3%減）となりました。

② 不動産事業

不動産事業においては、市況を慎重に販売した上で、取得及び販売の時期を検討するとともに、保有する不動産の賃貸を行っております。

以上の結果、不動産事業の売上高は14百万円（前年同四半期比10.9%減）となり、セグメント利益は5百万円（前年同四半期比25.3%減）となりました。

③ その他

ライフステージ株式会社は、介護施設を運営し、デイサービスを行っております。

以上の結果、その他の売上高は16百万円（前年同四半期比22.7%増）となり、セグメント利益は3百万円（前年同四半期比117.0%増）となりました。

以上の結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は451百万円（前年同四半期比6.5%減）、営業利益は2百万円（前年同四半期比86.4%減）、経常損失は5百万円（前年同四半期は経常利益17百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は10百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純利益14百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ46百万円減少し、3,498百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の減少によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ41百万円減少し、1,883百万円となりました。主な要因は、長期借入金が増減したことなどによります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ4百万円減少し、1,615百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の減少などによります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58－2項(4)、連結会計基準第44－5項(4)及び事業分離等会計基準第57－4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	172,539	106,442
受取手形及び売掛金	192,015	209,877
商品	61,207	73,512
販売用不動産	305,674	307,570
繰延税金資産	19,938	18,155
その他	34,071	34,720
貸倒引当金	△4,099	△3,766
流動資産合計	781,346	746,512
固定資産		
有形固定資産		
建物	347,774	347,774
減価償却累計額	△67,154	△71,716
建物(純額)	280,620	276,057
車両運搬具	12,694	12,694
減価償却累計額	△10,365	△10,690
車両運搬具(純額)	2,329	2,003
工具、器具及び備品	39,600	39,600
減価償却累計額	△34,082	△34,178
減損損失累計額	△3,771	△3,771
工具、器具及び備品(純額)	1,746	1,650
機械及び装置	28,354	28,354
減価償却累計額	△13,007	△13,200
減損損失累計額	△12,477	△12,477
機械及び装置(純額)	2,869	2,676
土地	565,699	565,699
その他	10,248	10,248
減価償却累計額	△5,257	△5,713
その他(純額)	4,990	4,534
有形固定資産合計	858,255	852,622
無形固定資産	1,821	1,755
投資その他の資産		
投資有価証券	348,412	348,407
関係会社株式	1,533,162	1,527,775
長期貸付金	1,880	1,760
その他	43,927	42,769
貸倒引当金	△23,539	△22,939
投資その他の資産合計	1,903,842	1,897,773
固定資産合計	2,763,919	2,752,151
資産合計	3,545,266	3,498,663

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	164,781	184,552
短期借入金	333,910	325,708
1年内返済予定の長期借入金	236,163	236,163
未払金	63,803	70,909
返品調整引当金	1,351	577
ポイント引当金	9,795	10,126
その他	32,834	32,290
流動負債合計	842,640	860,328
固定負債		
長期借入金	1,043,139	984,098
繰延税金負債	17,645	17,645
その他	21,738	21,362
固定負債合計	1,082,523	1,023,105
負債合計	1,925,164	1,883,433
純資産の部		
株主資本		
資本金	534,204	534,204
資本剰余金	266,761	266,761
利益剰余金	886,164	876,097
自己株式	△117,739	△117,739
株主資本合計	1,569,390	1,559,323
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	44,708	50,541
退職給付に係る調整累計額	2,000	1,502
その他の包括利益累計額合計	46,709	52,044
非支配株主持分	4,002	3,862
純資産合計	1,620,102	1,615,229
負債純資産合計	3,545,266	3,498,663

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	483,138	451,976
売上原価	216,406	207,488
売上総利益	266,732	244,487
販売費及び一般管理費	251,773	242,446
営業利益	14,958	2,040
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	10,177	592
持分法による投資利益	—	140
業務受託手数料	680	660
その他	1,408	881
営業外収益合計	12,267	2,276
営業外費用		
支払利息	9,302	10,091
その他	129	54
営業外費用合計	9,431	10,146
経常利益又は経常損失(△)	17,794	△5,829
特別損失		
投資有価証券評価損	—	4
特別損失合計	—	4
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	17,794	△5,833
法人税、住民税及び事業税	2,689	2,590
法人税等調整額	725	1,783
法人税等合計	3,414	4,373
四半期純利益又は四半期純損失(△)	14,379	△10,207
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	160	△140
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	14,219	△10,067

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	14,379	△10,207
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△124,180	—
持分法適用会社に対する持分相当額	—	5,334
その他の包括利益合計	△124,180	5,334
四半期包括利益	△109,800	△4,872
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△109,961	△4,732
非支配株主に係る四半期包括利益	160	△140

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。